

お客様

相談センター

ター

中野  
劇団

# お客様相談センター

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物

オペレーター

松島

電話の音。

オ。ペ。 はい、こちら株式会社凹凸お客様相談センターでございます。

舞台上にマンションの住人、松島、下手にオペレーターが椅子に座っている。

松島 あのお、私、同じマンションの隣の四〇一号室の松島って申しま

すけど。

オ。はい。お電話ありがとうございます。

松島 あのと、すいません。えっとですとね、あの、勝手に隣で相談センターを開かれて困ってるんですが。

オ。お困りということ。(メモリつつ) えっと、相談センターを開かれてお困りに。

松島 ええ。電話の音がねえもう。何でマンションで相談センターなんか開いてるんですか。しかも、二十四時間対応してるし。

オ。あ。二十四時間という点においてでしょうか。あの、二十四時間と言いますのはですね。お客様の相談にいつでもお受けできるという風にですね、最初は九時から九時までだったんですけど、お客様のご要望を受けまして、やはり二十四時間にしましょうってことで、二十四時間対応させていただいているということなんです。

松島 いやあのわかるんですけど、わかるんですけど、あの、………

おたくひとりです。やってはりますよね。

ひとり？

松島

回線だけ減茶苦茶あるでしょ。聞こえてるんですよ、ひとりで対応してるのが。音が聞こえてうるさいから電話してるんですよ。

オペ

音がうるさいという点においてですね。

松島

ひとりやったら何で電話何個も並べてるんかなって。ずっと鳴りっぱなしでしょ。

オペ

そうですねえ。何個も並べているという点がちょっと？

松島

おかしいなあと。普通に考えて。

オペ

あ、ごもっともでございます。えっとその点に関してはですね、そうしましたら、担当の者に代わらせていただきますので、あの

お客様。

松島

担当で……………。

オペ

少々お待ちいただけますでしょうか？

松島

……………。

オペ お客様？ 少々お待ちいただいてよろしかったでしょうか？

松島 待ってますけど。

オペ 大変申し訳ございません。そうしましたら少々お待ち下さいませ。

保留中の音楽『オリーブの首飾り（オルゴール）』。

松島 （ブツ）この人の声しか聞こえてへんかったやん。何でマンション

で相談センター開いてるねん……………。……………絶対担当おらん  
んで。てか、何でこの曲やねん。

保留終了。

オペ あ、お客様？

松島 はい。

オペ 大変お待たせいたしました。

松島 ほら。

オペ

担当の者がですね、今ちよつと席を外しております。あの、また担当の者からは折り返しあの、お話はさせていただきますので、取り敢えずもう一度ご相談についてお教えいただけますでしょうか。

松島

さっき言ったやん。

オペ

はい？

松島

あのね、隣なんで、ずっと声聞こえてるんですよ毎日。で、おたくの声しか聞こえないんですよ。

オペ

声がですね。

松島

ひとりですってはいりますよね。

オペ

(メモ) ひとりという点で。

松島

「点で」じゃないよ。まず、まず要点整理しますね、こんな壁の薄い部屋で、お客様相談センターを何故開いたのか。

オペ

(メモ) 壁が薄いのは何故かという点においてですね。

松島

その前に、何でここでやってんのっていうのと。

オ。ペ  
(メモ) 立地の問題ですね。

松島  
まあまあそうやけど。で、ひとりですってますよね。

オ。ペ  
え？

松島  
ひとりですってるのになんでこんな回線多いんかって。無駄で  
しよ。

オ。ペ  
いえ、鳴っては取り鳴っては取りしてまして。

松島  
いやいや全然取れてないやん！ めっちゃバランス悪いやん！

てか、いっつもこんな調子なん？ この電話も繋がるまで一週間  
かかっているねん。何回もリダイヤルリヤイダルで。てか、これ切っ  
たらまた繋がらへんようになるやろ！

オ。ペ  
そうですかあ。

松島  
しかも二十四時間対応いうて、自分夜帰ってるやろ。

オ。ペ  
はい？

松島  
帰ってるやん！

オ。ペ  
こちらスタッフシフト制になっておりまして、私は帰らせていた

だいておりますけど、二十四時間対応しております。

松島  
できてないから！

いえ、夜中も鳴っては取り鳴っては取りしてまして。

松島  
オペ  
してないやん！ 俺隣やからずっと聞こえるねん！ 全然対応出

来てないやん！ 他の人全然出えへんでイライラするだけやん。

かけさせるだけかけさせといてやな、出えへんやん。他の電話も

俺みたいなクレームなんちゃうん？ 自分、すごい自分無駄な

ことしてない？

オペ  
あのすみませんがもう一度。

松島  
はあ!? だから何でこんな壁の薄いマンションの部屋で相談セン

ター開くんやって言うてんねん。自分でやって自分でクレーム作っ

てるやん。雪だるま式にどんどんどんどんクレーム増やしてるや

ん。

オペ  
ですから、私どもとしましても出来る限り対応させていただいて

おります。



松島

こんなマンションで相談センターなんか開かんってくれって言うてんねん。ずっと電話鳴りっぱなしでホンマ寝られへんねん。何で一人でやるの？

オペ

一人という点で。

松島

点でとちゃうやん。回線多いの無駄やん。鳴りっぱなしで。今も鳴ってるやん？ せやから声もよう聞こえへんし。

オペ

声の問題があると。

松島

根本的にー。そこでやること自体に問題があるって言うてんの！

やめてくれへんかって話よ。要するに。

オペ

かしくまりました。上の者に伝える点としては。

松島

上の者とかおらんでしょ？

オペ

立地の問題と壁が薄いという点と。

松島

いやだから出ていけい話やん。

オペ

あ、ええ、出て行く出て行かないという問題についてということですね。私の方では判断しかねますので、その点については担当

の者に重々伝えておきますので。

松島

そんなんね、のらりくらりやらられても、常套手段やっていうのわかってるから。もし、全然返答なかったら大家さんに言うんで。

オ。へ

そうしますと失礼ですがお客様もう一度ご相談についてお教えいただけますでしょうか。

松島

言うたやろ！

オ。へ

あのでは、ご連絡先をお教えいただいてよろしいでしょうか。

松島

連絡先？ 0712の34の56778。

オ。へ

はいかしこまりました。

松島

ていうか隣やねんから来いやあ。俺めっちゃ怒ってんねん。

オ。へ

復唱させてくださいでよろしいでしょうか。

松島

普通菓子折持って来てってすいませんでしたってなるやろ。

オ。へ

お客様？ お客様？ 申し訳ありません。あの復唱させていただけ

いてよろしいでしょうか。

松島

殆ど意味ないからもう。

オ。ペ 0712の34の。

松島 合ってますはい。

オ。ペ 56778。

松島 あーはいはい。

オ。ペ こちらでよろしかったでしょうか。

松島 そう、そうやけども。

オ。ペ そうしましたら、お客様のご都合のいいお時間帯は何時頃がよろ

しいでしょうか。またこちらから担当の者がお電話させていただきますので。

松島 いやだから、来てもらってインターホン押してもらったら出るか

ら。全然そんなももう。

オ。ペ そうですか。

松島 いつでも来て。いつでも来てくれたらええから。だって俺、いつ

でも寝られへんねんもん。

オ。ペ 申し訳ありませんが、お客様と個々にお会いすることは規定でき

ないって決められておりました。

松島 隣やん！ 会えるやん！

個々にお会いするのはトラブルの元になりかねませんので、規定  
 でできないことになってるんです。

松島 何でやねん！ ホンマ何のためにやってんの？ ホンマに。俺の  
 立場になってくれる？ てか、こっち住んでみて。

オ。ペ 私どもとしましてはお客様の立場に立って。

松島 そうそうそう。せやから変わってや。ええから一遍来てや！

オ。ペ では改めてまた、「お客様相談センターに関するご相談対応セン  
 ター」の担当者からお電話させていただきますので。

松島 何それ!? それはまた別のセンターってこと? そこが最初から  
 全部聞いたらええんちゃうん?

ツーツーツー。

松島

.....。

終わり。